

HP Server rx5670上の HP Smartアレイ5300シリーズ コントローラ用 内部ケーブル接続ガイド



2003年6月（第2版）
製品番号 A9828-96004

© 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのままの状態を提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

HP Server rx5670上のHP Smartアレイ5300シリーズ コントローラ用内部ケーブル接続ガイド

2003年6月（第2版）
製品番号 A9828-96004

目次

はじめに.....	5
HP Smartアレイ5300コントローラ カードのインストール	7
HP Smartアレイ5300コントローラ カードのサーバへのケーブル接続	9
デフォルトのSCSIケーブル接続	9
RAID用のケーブル再接続.....	10
ホットプラグ対応ドライブAとB上でのRAIDの構成.....	10
ホットプラグ対応ドライブCとD上でのRAIDの構成.....	10
RAID用のサーバの設定	11
その他の参照マニュアル	11

はじめに

このガイドでは、HP Smartアレイ 5300コントローラ カード、Ultra160 RAIDカード（HP製品番号 A9525A/A9826A）をHP Server rx5670の内蔵ハードディスク ドライブに接続する方法を説明します。

注：HP Smartアレイ 5300コントローラ カードを外部大容量記憶装置に接続する場合は、このガイドの説明は当てはまりません。HP Smartアレイ 5300コントローラ カードに付属の『HP Smartアレイ 5300コントローラ ユーザ ガイド』を参照してください。

Smartアレイ 5300シリーズ コントローラ カードには、5302と5304の2つのモデルがあります。モデル 5302には、2つのWide Ultra160 SCSIチャンネルと128MBのキャッシュが装備されており、モデル5304には、4つのWide Ultra160 SCSIチャンネルと256MBのキャッシュが装備されています。

製品番号	説明
A9825A	SA5302/128MB
A9826A	SA5304/256MB

作業を始める前に以下のものが必要になります。

- このキットに同梱の2本の拡張ケーブル（製品番号A9828-63001およびA9828-63002）
- Smartアレイ 5300コントローラ カード（図1および2を参照）

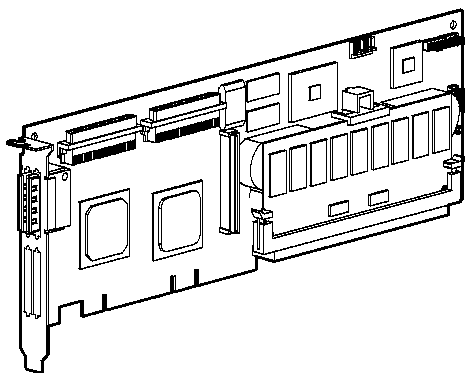


図1：Smartアレイ 5302コントローラ カード

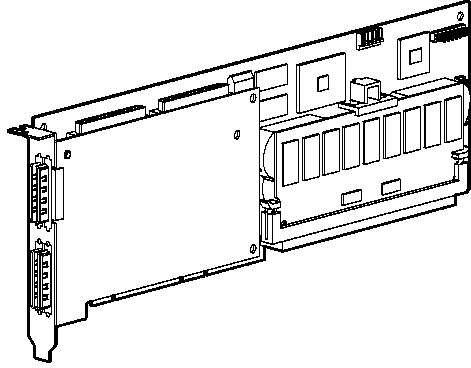


図2：Smartアレイ5300コントローラ カード

注：工場ではHP Server rx5670に内蔵RAIDオプションを組み込むように（HP Smartアレイ5300コントローラ カードと拡張ケーブルA9828-63001をインストールした状態で）注文した場合、この拡張ケーブルは、ホットプラグ対応ドライブAとBをPCIスロット4にインストールされたHP Smartアレイ5300コントローラ カードのポート1に接続します。PCIスロットの位置については図5を、物理ドライブの位置については図7を参照してください。追加のケーブルA9828-63002は、サーバのトップトレイに配置されます。内蔵ホットプラグ対応ドライブCとDは、まだPCIスロット3の内蔵SCSIアダプタに接続されたままになります。

HP Smartアレイ5300コントローラ カードのポート2は、外付のStorageWorks大容量記憶装置または内蔵ホットプラグ対応ドライブCとDの接続用に使用できます。内蔵ホットプラグ対応ドライブCとDにRAIDが必要な場合、このガイドの後半にある「RAID用のケーブル再接続」の項で説明するようにケーブルA9828-63002を取り付ける必要があります。

Smartアレイ5300コントローラ カードの両方のポートを使用して、外付のRAID大容量記憶装置を接続したい場合、追加のHP Smartアレイ コントローラを購入する必要があります。

HP Smartアレイ5300コントローラ カードのインストール

1. サーバが稼動中の場合は、OSをシャットダウンし、サーバの電源を切って、電源コードを抜きます。
2. 以下の手順で、サーバのサイド カバーを取り外します。
 - a. サイド カバーを固定しているT-15固定ネジを緩めます。
 - b. ストラップ ハンドルをつかんで、サイド カバーをサーバから少し引き出し、カバーをサーバの前方に引いて、本体後部のスロットからカバー タブを外します (図3を参照)。

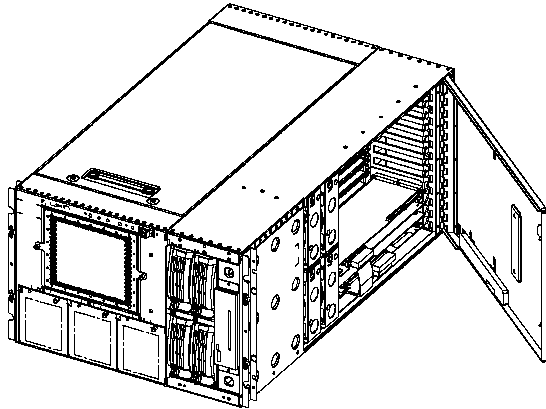


図3 : サイド カバーの取り外し

3. HP Smartアレイ5300コントローラ カードを内蔵RAID用に使用する場合、PCIスロット4にインストールする必要があります。スロット4に別のPCIカードがある場合は、そのカードを取り外して、別のスロットにインストールしなおす必要があります。スロット4にPCIカード セパレータ/エクストラクタがある場合は、以下の手順でこれを取り外します。
 - a. 該当するPCIカードを取り外します。
 - b. 柄が長く、刃の幅が中くらいのマイナス ドライバをPCIカード セパレータ/エクストラクタの上部に沿って、サイド サービス ベイに慎重にスライドさせます。
 - c. PCIカード セパレータ/エクストラクタがPCIバックプレーン コネクタ (図4の項目1) に接続する個所で、PCIカード セパレータ/エクストラクタ上に2つのスロット付きフック タブ コネクタ (PCIバックプレーン コネクタの各サイドに1つずつ) があります。このコネクタの一方を押して、次にもう一方を押すと、セパレータ/エクストラクタがPCIバックプレーンから外れます。
 - d. PCIカード セパレータ/エクストラクタをスライドさせて、PCIカード ケージから取り外します。

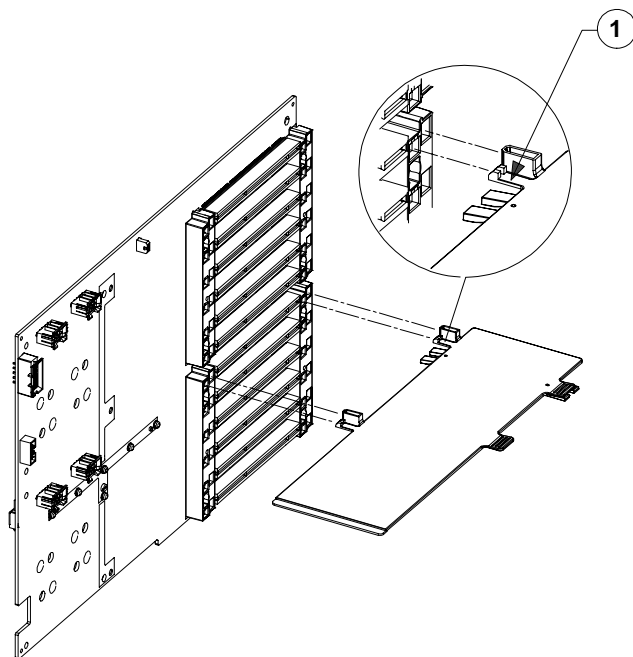


図4：PCIカード セパレータ/エクストラクタ

4. HP Smartアレイ5300コントローラ カードをPCIスロット4にインストールします（図5を参照）。インストールが終了すると、サーバの最初の4つのPCIスロットに以下のカードがインストールされます。

- PCIスロット1のMP/SCSIボード（図6では、"1"で表示）
- PCIスロット2のオプションのビデオ ボード
- PCIスロット3のLAN/SCSIボード
- 内蔵RAIDのためには、HP Smartアレイ5300コントローラ カードは、PCIスロット4にインストールする必要があります。

カードをインストールしたら、次の項に進みます。

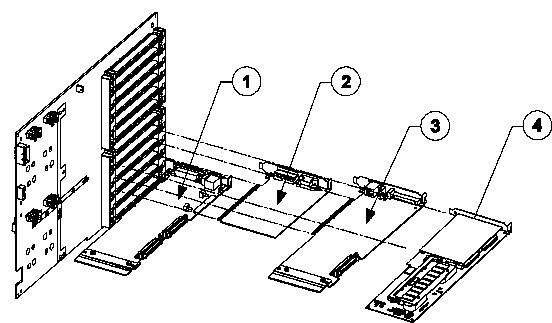


図5：PCIカードの順序

HP Smartアレイ5300コントローラ カードのサーバへのケーブル接続

デフォルトのSCSIケーブル接続

工場出荷時には、HP Server rx5670の内蔵ホットプラグ対応ドライブは内蔵のSCSIに以下のように接続されています。

- PCIスロット1のMP/SCSIボードには、物理ドライブAとBに接続されたSCSIコネクタが1つあります（図6および7を参照）。
- PCIスロット3のLAN/SCSIボードには、物理ドライブCとDに接続されたSCSIコネクタが1つあります（図6および7を参照）。

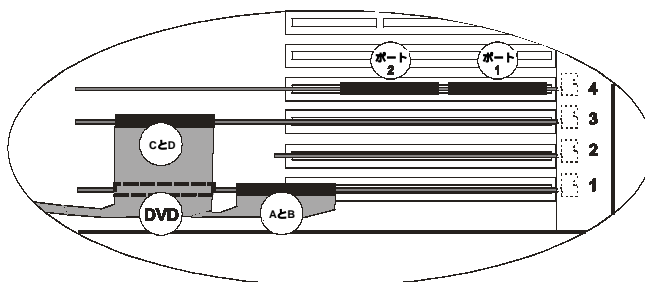


図6：内部SCSIホットプラグ対応ドライブのデフォルトのケーブル接続

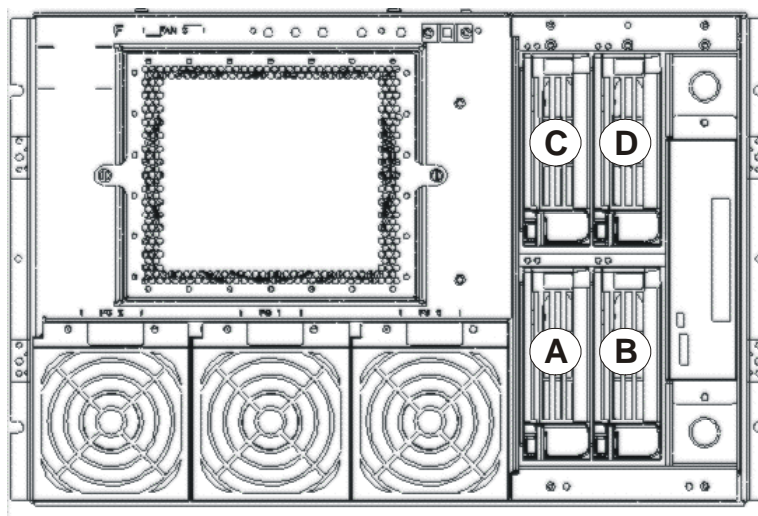


図7：物理ドライブの位置（ベゼルを取り外したサーバの前面）

RAID用のケーブル再接続

ホットプラグ対応ドライブでRAIDを使用するには、内部SCSIケーブルを内蔵コントローラから取り外して、これらのケーブルをキットで提供されたA9828-63001とA9828-63002のケーブルを使ってHP Smartアレイ5300コントローラ カードに接続しなおす必要があります。以下の手順に従ってください。

ホットプラグ対応ドライブAとB上でのRAIDの構成

1. HP Smartアレイ5300コントローラ カードがPCIスロット4にインストールされていることを確認します。「HP Smartアレイ5300コントローラ カードのインストール」の項を参照してください。
2. A9828-63001ケーブルの一方の端をHP Smartアレイ5300コントローラ カードの内部ポート1コネクタに接続します。ケーブルは、HP Smartアレイ5300コントローラ カードとサイド カバーの間を配線しなければなりません（図8を参照）。
3. AとBのホットプラグ対応ドライブをPCIスロット1にあるMP/SCSIボードに接続するSCSIケーブルを取り外します。MP/SCSIボードには2つのコネクタがあります。MP/SCSIボードを見ると、図8に示したように、サーバの後方に向いたコネクタは、ホットプラグ対応ドライブAとBに接続され、サーバの前方に向いたコネクタは、DVDドライブ用です。
4. 取り外したSCSIケーブルをA9828-63001ケーブルに接続します（図8）。ケーブルが両端に接続されると、サイド カバーと平行になります。
5. ホットプラグ対応ドライブだけが必要な場合は、構成は完了したので、サーバのカバーを元に戻すことができます。その他の場合は、次の項に進みます。

ホットプラグ対応ドライブCとD上でのRAIDの構成

1. A9828-63002ケーブルの一方の端をHP Smartアレイ5300コントローラ カードの内部ポート2コネクタに接続します。
2. CとDのホットプラグ対応ドライブをPCIスロット3にあるMP/SCSIボードに接続するSCSIケーブルを取り外します。
3. 取り外したSCSIケーブルをA9828-63002ケーブルに接続します（図8）。ケーブルが両端に接続されると、サイド カバーと平行になります。
4. 構成が完了したら、サーバのカバーを元に戻します。

注：A、B、C、およびDのドライブを接続するには、上記の2つの項、ホットプラグ対応ドライブA、B、C、およびD上でのRAIDの構成に関するすべての手順に従ってください。

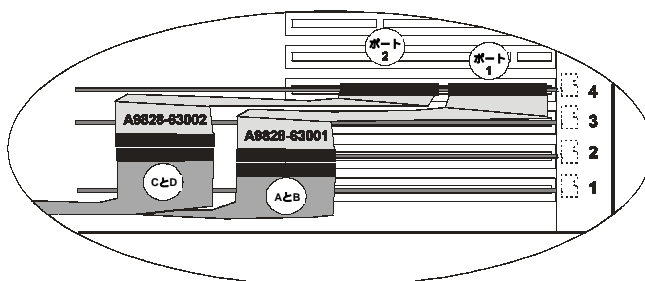


図8：RAID用のケーブル再接続

注：セットアップが完了すると、ケーブルはサイドカバーに対して平行になります。

RAID用のサーバの設定

サーバの内蔵ホットスワップ対応ドライブ用のRAIDのインストールと設定を完了するには、下記のマニュアルに記載された指示に従う必要があります。

その他の参照マニュアル

サーバの内蔵ホットスワップ対応ドライブ用のRAIDのインストールと設定を完了し、以下の作業を実行するには、『Smartアレイ5300コントローラ ユーザ ガイド』の手順に従ってください。

- HP Integrityサーバで、HP Smartアレイ5300コントローラ カードを設定する。EFIシェルからHP Smartアレイ5300ユーティリティとコマンドライン オプションを使用する。
- RAIDの管理に役立つオペレーティング システム固有のHP Smartアレイ5300ユーティリティとソフトウェアをインストールする。
- RAIDの管理に役立つオペレーティング システム固有のHP Smartアレイ5300ユーティリティとソフトウェアを使用する。
- 外部RAIDストレージ システム用にHP Smartアレイ5300を設定する。